

大府かわら版



6月定例会議会

市民の利益守って質問

日本共産党・久永かずえ市議

6月定例会市議会が5月30日(日)から始まりました。6月20日が最終日です。今回の議案には、横根の大府市デイサービスセンターの「廃止」問題、後期高齢者医療に関わり12月に現行の健康保険証をなくすための準備を進める補正予算案など、市民にとって不利益となる内容が含まれています。久永市議は30日の本会議でまず、デイサービスセンターの廃止問題をた

だしました。「かわら版」・今号では、その質疑の一部を報告します。

デイサービスセンターがなくなる!?

困惑 怒り 悲しみ

利用者の声とどける



●突然の「廃止」

介護保険制度発足以降、民間事業所も増え施設も老朽化したのでデイサービス事業の廃止を決めたと大府市。5月19日(日)の「今後の大府市デイサービスセンターの運営について」説明会で、まったく突然に「令和7年3月での廃止」を利用者に告げました。

●利用者の切実な声 市長の耳には？

◇久永市議は、この説明会の問題をとり上げ、46名の利用者とその家族は説明会でのやり取りでは納得できていないと指摘。その旨を職員から市長にどのように報告され、市長はその報告をどのように受け止めたのか、と質問しました。

●決まる前から「廃止」報道とは？

説明会では「デイサービスセンター廃止は6月議会で決定」と言い、廃止は未定なのに翌・5月20日には「令和7年3月末で閉鎖」との文書が利用者に配布されたこと。5月25日(土)付けの中日新聞も、6月議会に補正予算を諮る「おもちゃ美術館」の設置場所を「本年度末に廃止される市デイサービスセンター(横根町)を改修して活用する」と報道していることを指摘した久永市議。デイサービスセンターはすでに廃

デイの存続を！ 署名で訴え

一週間で206筆 利用者が市長へ提出

いつも通っている大府市デイサービスセンター。突然の廃止は納得できないと、利用者の方が存続を求める署名に取り組んでいます。

「廃止の可否は議会で決まる」と聞き、ならば声を届けようと署名を訴え。一週間で集まった206筆の署名を、6月議会開会前日の5月29日(日)、利用者と家族の有志代表の方々が市長に提

出しました。これには日本共産党の久永かずえ市議が同行しました。

署名は、提出後も引き続き寄せられているとのこと、関心が広がっています。

利用者の有志代表は、デイの廃止が議会で決まるなら市長に署名を提出したことを議会にも知らせたいと、議長と面談。「デイサービスを存続してほしい」と訴えました。

また「利用者やその家族はデイの廃止に納得していない」ということを、すべての議員に伝えて欲しい」と要望しました。

●民間事業所は？

現利用者の行き先となる民間事業所について、介護職員への報酬も減らされ事業所運営は厳しくなると考えられるなか、久永市議は今の施設数を維持していけるとする根拠を質問。市は「事業所数の右肩上がりの増加状況と市の今後の高齢者人口動向を見ても、サービス水準の維持に影響はない」などと答えました。

6月議会日程

- 6・7・10日 一般質問
- 久永市議は7日(日)16時頃登壇予定
- 13日 建設消防委員会
- 14日 厚生文教委員会(久永市議)
- 17日 総務委員会
- 20日 議会最終日

相談はお気軽に 声かけください



生活相談 日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で 弁護士が対応

法律相談

6月19日(水)午後6時～

無料

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521 携帯電話